

加古川ならではの魅力づくり

駅周辺のにぎわいづくり

▶ JR加古川駅周辺のまちづくり

8,393万円

駅周辺の再整備基本計画の策定に着手します。併せて駅南広場に人工芝を設置し、駅周辺再整備へ向けての機運を醸成します。



▶ 総合文化センターエリアの基本構想策定

900万円

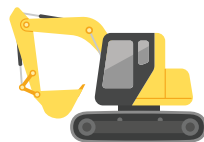
エリアの一体的なリニューアルに向けて基本構想を策定します。

産業誘致による雇用の創出

▶ 旧公設地方卸売市場の跡地活用

6億372万円

産業用地を創出するため、旧公設地方卸売市場跡地の建物などを解体する工事に着手します。



▶ 神吉中津線の新橋と道路の建設

5億9,164万円

東西の行き来を円滑にするため、加古川に新しく橋を架け兩岸の道路を整備します。



身近な自然を活かした魅力づくり

▶ かわまちづくり

1億7,787万円

JR加古川駅から歩いて行ける加古川河川敷をにぎわいのある魅力的な空間にします。堤防上に新たな交流拠点を整備・運営する事業者の選定、河川敷緑地などの環境整備を進めます。



▶ 権現総合公園の整備

3億9,096万円

令和7年4月のオープンに向け、市内初の大型複合遊具の設置、サイクリストの休憩施設などの整備を進めます。



▶ 日岡山公園の再整備

5億6,895万円

令和7年に先行オープンするニュースポーツゾーンにスケートパークと3×3コートを整備します。併せて再整備に着手し、令和9年度のオープンを目指します。



※イメージ図は変更になる場合があります。



加古川市はSDGsに取り組みます



特集1

みんなが幸せを実感できるまちへ

令和6年度予算



令和6年度も「夢と希望を描き 幸せを実感できるまち 加古川」を目指し、①加古川ならではの魅力づくりを進めつつ、②社会課題の解決に率先してチャレンジしてまいります。また、全体としての幸福度の向上や市民満足度の上昇を目指す一方で、③誰一人取り残さない、持続可能な地域社会づくりを目指します。

加古川市長 岡田康裕

3つの主な取り組み

POINT
01

加古川ならではの魅力づくり

地理的・歴史的な特性を生かし、加古川市に暮らして良かったとみんなが誇りに思えるようなまちづくりを進めます。

POINT
02

社会課題の解決にチャレンジ

デジタル技術の導入や脱炭素社会の実現など、多くの自治体に共通する課題に率先して取り組みます。

POINT
03

誰一人取り残さない、持続可能な地域社会づくり

人と人とのつながり、助け合いや支え合いを大切にしながら、誰もが幸せを実感できる社会を、未来の世代に引き継いでいきます。



その他

▶ 音楽のまちづくり

757万円

音楽を身近に楽しめる催しや、地域で音楽活動をする人の発表の場を創出します。



▶ コミュニティ交通の充実

7,486万円

平岡東南地区に新たにかこバスミニを導入します。地域のニーズに応じた公共交通網を整備します。



▶ 新規就農の促進

353万円

新しく農業を始める人への補助制度を作り、就農者を応援します。



社会課題の解決にチャレンジ

・ スマートシティ・デジタル化の推進 ・

▶ 民間事業者の技術実証支援 600万円

デジタル技術を用いた技術実証を補助し、市のさまざまな課題の解決を目指します。

▶ 見守りサービスの充実 1,000万円

見守りサービスでは、小さなタグを持つことで移動履歴をスマートフォンで確認できます。タグを検知するまもりアプリの機能拡充や広域利用を進めます。

・ カーボンニュートラル社会の実現 ・

▶ エコ暮らしを応援 1億28万円

省エネ性能の高い断熱窓や給湯器の家庭への導入費用を補助し、二酸化炭素の排出量削減を目指します。

▶ 太陽光発電設備の設置補助 5,003万円

家庭や事業所、工場などでの太陽光パネルの導入費用を補助し、再生可能エネルギーの普及を促進します。



・ 子育て支援、教育環境の充実 ・

▶ マイナポイントで子育てを応援

1億1,567万円

マイナンバーカードを保有する未就学児を対象にマイナポイントを付与します。



▶ (仮称)加古川中央こども園の建設

3億2,424万円

加古川幼稚園、鳩里幼稚園・保育園の3園を統合し、令和8年4月の開園に向け、設計や新設工事などを進めます。



▶ 産後ケアの拡充

454万円

産婦の心身のケアや授乳相談などを行う産後ケア。訪問型の利用料を無償化し、より利用しやすくします。



令和6年度 予算概要

予算総額 **1,808億4,138万円**

一般会計970億5,000万円／特別会計579億1,141万円／企業会計258億7,997万円

特別会計

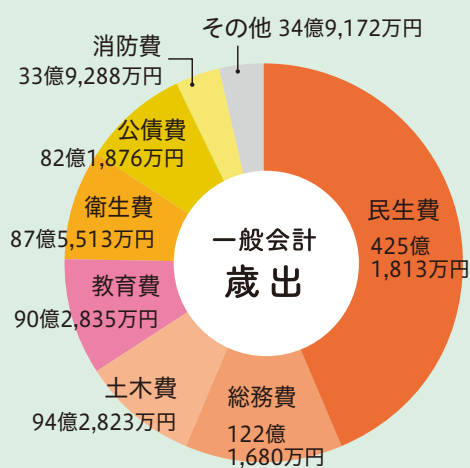
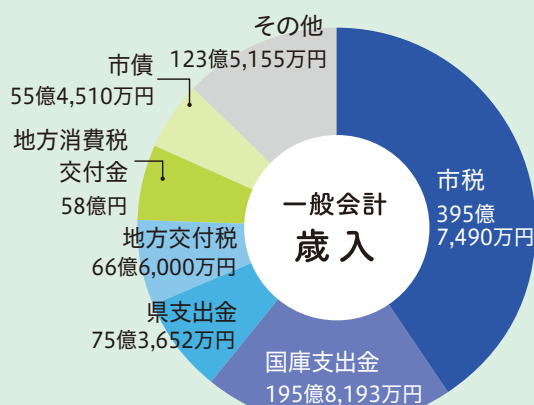
特定の事業を行うための予算

国民健康保険事業	265億9,335万円	歯科保健センター事業	9,092万円
後期高齢者医療事業	44億8,925万円	病院事業債管理事業	40億6,488万円
介護保険事業	208億3,453万円	学校給食費管理事業	12億1,239万円
公園墓地造成事業	6,370万円	財産区	8,060万円
夜間休日応急診療事業	4億8,179万円		

企業会計

水道・下水道を運営するための予算

水道事業	103億5,346万円	下水道事業	155億2,651万円
------	-------------	-------	-------------



問い合わせ／財政課 ☎427・9116

誰一人取り残さない、持続可能な地域社会づくり

誰もが安全・安心に暮らし続けられるまちへ

▶ 不登校児童生徒への支援の拡充

8,091万円

校内サポートルームなどで子どものニーズに合った支援を担うメンタルサポーターを小学校に増員するなど、学校での居場所づくりを進めます。



▶ 障がい者への合理的配慮の推進

205万円

民間事業者による合理的配慮の提供を進めるため、研修費用など環境整備のための助成を拡充します。



岡田市長が現地リポートを交えながら動画で紹介！



重点施策や予算のポイントは
こちら

